



# ちゅうりっぷ組だより12月号

平成29年12月20日 こより保育園 担当:鈴木



吐く息も白くなってきましたが寒さに負けず元気いっぱいの子もたくさん。

先日クリスマスの製作でシール貼りをしました。

シールを先に渡してからクリスマスツリーやブーツの型に切った画用紙を配っていると、谷紙からシールを剥がして「ここ？」と確認する手がありました。

他の子も指を差して「これが貼りたい」と教えてくれたり、手に付けてしまったシールを一生懸命剥がそうとしたり、「やて」というアピールよりも「自分で」という意欲がたくさん見られた製作でした。

出来上がった作品を飾ると保育室がクリスマスらしくなりました。



また、日課活動では全員が長椅子で参加出来るようになりました。

朝の体操を終えると「椅子を出そう」と保育者の手を引いて教えてくれる子や、真先に座りに行く子とさざまですすが、お眠りの曲を弾くと手を合わせて頬に添えたり、目を閉じ集中して参加しています。

フラッシュカードも語尾だけや、語数が合っている発語があったり、大好きな乗り物カードでは「バス」「電車」と言う元気な声も聞かれるようになりました。日々の成長を感じています。

これから子ども達一人ひとりの「出来たよ」を共に喜ぶのがう保育していきます。

